



2020年4月28日

各位

会社名 富士興産株式会社
 代表者名 代表取締役社長 保谷 尚登
 (コード番号 5009 東証一部)
 問合せ先 取締役執行役員経理部長 松崎 博文
 (TEL. 03-6859-2050)

2020年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月15日に公表した連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	64,000	600	700	500	59.86
今回修正予想(B)	56,658	341	412	565	68.39
増減額(B-A)	△7,341	△258	△287	65	
増減率(%)	△11.5	△43.1	△41.0	13.1	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	61,063	353	418	△123	△14.31

2. 修正の理由

当期におきましては、当社グループのコア事業である石油事業において、例年にない記録的な暖冬から、当社の主力である暖房用石油製品を中心に石油製品の需要が軟化し、これを主な要因として、販売数量の減少と採算の悪化を招きました。更に、新型コロナウイルスの感染拡大による需要の減少懸念などを要因とした、原油価格急落によって発生した在庫影響による損失なども重なったことから、損益面では非常に厳しい状況が続き、この結果、売上高・営業利益・経常利益は、計画(2019年5月15日公表値)を下回りました。

また、当期は、特別損失として災害による損失66百万円の計上があったものの、投資有価証券売却益など514百万円の特別利益を計上したため、親会社株主に帰属する当期純利益は計画を上回っております。

〈新型コロナウイルスの感染拡大防止に対する対応と影響について〉

当社は現在、4月7日に政府が発出した新型コロナウイルスに関する緊急事態宣言を踏まえて、感染症対策の基本である手洗いや咳エチケットの徹底、会議・出張・会合の制限をしております。また、テレワークを活用した勤務体制による業務対応等の感染防止対策を十分に実施しながら、事業活動の継続に取り組んでおります。

なお、現時点において、当社が取り扱う石油製品等の商品の供給に関する影響は生じておりません。

以上